



自作の
環境レポートを発表！

大学生主催の
環境ワークショップ

環境ゲームで
世界を学ぶ

世界のユースと
繋がろう！

生きもの解体で
命の大切さを実感！

Importance of Life

Meeting in English

Wanna join us??

ユース会議が まちにやってきた！



2018年
6/22(金) — 6/24(日)

In 信州大学教育学部

第7回 国際ユース 環境会議

International Youth Conference
on the Environment in Nagano

今年のテーマは
“2030年の長野の暮らしと環境”

お問い合わせ先：
国際ユース環境会議実行委員会
実行委員長
信州大学教育学部 特任教授 渡辺隆一
Email: wataryu@shinshu-u.ac.jp

主催：国際ユース環境会議実行委員会
後援：長野県教育委員会、長野市教育委員会
(一社)長野県環境保全協会、信州大学教育学部

中高生・大学
生、社会人等
色々な年代の
友達ができた
よ！憧れの先
輩ができた
た♡

自然から学
び、体験から
学び、人から
学ぶ！こん
な素晴らしい
経験ある？

色々な国の
人と英語で
話したよ♪
いつかみな
の国に遊
びに行きた
いな！

～信州から世界へGO！～

	しなのきコース(定員30人)	日帰コース(定員20人)
年齢	13歳～25歳	子供から大人まで どなたでも大歓迎！
開催日	2018年 6月22日(金)～ 6月23日(日) 2泊3日	2018年 6月23日(土) 及び 6月24日(日)
言語	英語のコミュニケーション にチャレンジしよう！	日本語でOKです！
費用	一人 8000円	一人一日 1000円 23日夜BBQは追加料金
備考	・宿泊費・食費を含みます。 ・現地集合・解散とします。 ・詳細は、申し込み後に連絡 致します。	・現地集合とします。

申込締切
6月13日

詳しくはWEBで

国際ユース環境会議



<http://www.eyouth.nagano-ep.net>



当日の予定（都合により変更される場合があります。最新情報はHPを参照下さい）

日付	時間	項目	概要	しなのきコース	日帰コース
6月22日 (金)	18:00-18:30	集合	信州大学教育学部 しなのき会館	○	
	18:30-19:00	オリエンテーション	3日間の活動説明 + 学生食堂を体験しよう	○	
	19:00-21:00	プレゼンテーション	テーマのレポートをプレゼン（注1）	○	
	21:00-	宿泊	信州大学教育学部しなのき会館	○	
6月23日 (土)	6:00-7:00	自然探索	希望者で自然探索	○	
	9:00-12:00	ワークショップⅠ	都市農について考えよう（外部講師）	○	○
	12:00-13:00	昼食	世界の食卓（食事のありがたさを知ろう）	○	○
	13:00-15:00	英語でディスカッションⅠ	テーマについて英語で話そう（海外のユースも参加）	○	○
	15:00-16:30	ワークショップⅡ	大学生企画の環境ワークショップ	○	○
	17:00-21:00	交流イベント/ 夕食	・参加者間の交流 Let's speak English ! ・ジビエのバーベキュー(BBQ)	○	追加料金
	21:00-	宿泊	信州大学教育学部 しなのき会館	○	
6月24日 (日)	9:00-11:00	英語でディスカッションⅡ	テーマについて英語で話そう（海外のユースも参加）	○	○
	11:00-12:00	ワークショップⅢ	長野と自分の未来を考えよう	○	○
	12:00-13:00	昼食	世界の料理	○	○
	13:00-15:30	未来への手紙	・世界への提言と ・未来の自分に手紙を書こう	○	○
	15:30-16:00	フェアウエル/ 閉会		○	○

注1）参加事前準備のお願い（プレゼン資料の作成）

会議では、テーマ「2030年の長野の暮らしと環境」についての学習や討論（部分的に英語）を行います。会議のスムーズな進行のため、事前にテーマに関するレポートの提出をお願いしています。内容は自由、A4用紙1枚で、日本語と英語のバイリンガルで作成します。かといって、あまり難しく考えないで下さい。中学1年生から参加しますので、文法やスペルのミスも、あたりまえ。これも経験です。詳しくはWEBサイトの事例をご参照ください。

参加者の感想

国際ユース環境会議の良さは、中学生から大人の方まで様々な年代の人や様々な国籍の人と交流を深めることができることだと思います。ここで出会ったつながりをここで終わらせないでこれからも継続して活動できたらいいなと思います。（大学2年）

普段は、授業、課外活動などで一日が終わり、自然を体感することも少なく、普段とは違う体験をしたかったことと、もう一つは国内、海外の色々な人と話してみたいと思い、環境会議に参加できました。会議では多くの人と話すことが出来、楽しく過ごすことができました。また、海外ユースとの会議では大雑把なことしか聞き取れず、英語能力をもっとつけないといけないということ強く実感しました。充実した2日間を過ごすことができました。（高校3年）

私が一番印象に残っていることはweb会議です。英語で会話しているので聞きとれないところもたくさんあったけど、世界の人達と環境について考える事ができました。この体験を通して、もう一度自分の身の回りで節電できる場所は無いか見直したいです。（中学3年）

はじめて子どもが国際ユース環境会議に参加しました。指定されたテーマに沿って、子どもが発表の準備をする過程を少し手伝い、親としても、これまで知らなかった資料をの参加者は、すべて同級生か年上でしたが、新しい出会いを楽しんできたようです。（中学生保護者）

主催団体について

国際ユース環境会議実行委員会は、2011年の長野市環境こどもサミットで「環境X国際交流」をキーワードに呼びかけ、関心のあるメンバーで設立した任意団体です。世界を知る事で得られる広い視野をもったユースの育成を通して、この会議に集まった多様な世代、職種、地域の人々とのつながりからなるプラットフォームを作り、地域に根付いた環境活動を生み出し、長野を国際環境都市にすることを目標としています。

実行委員長 信州大学教育学部 特任教授 渡辺 隆一